

新座市長とタウンミーティング

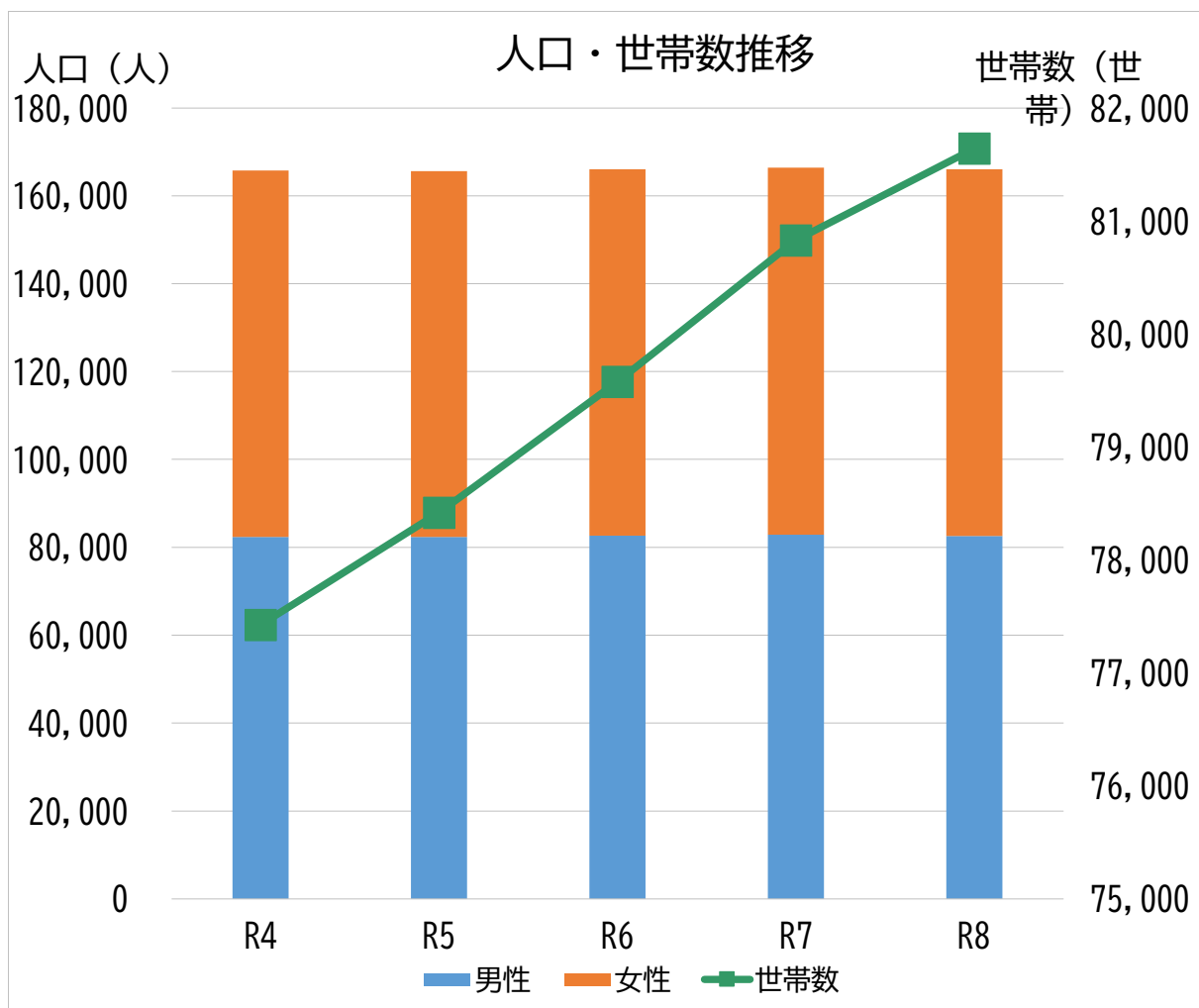
令和8年5月16日(土)
10:00~11:30
栄公民館 研修室

新座市長 並木 傑

マサル

新座市の現状

人口・世帯数



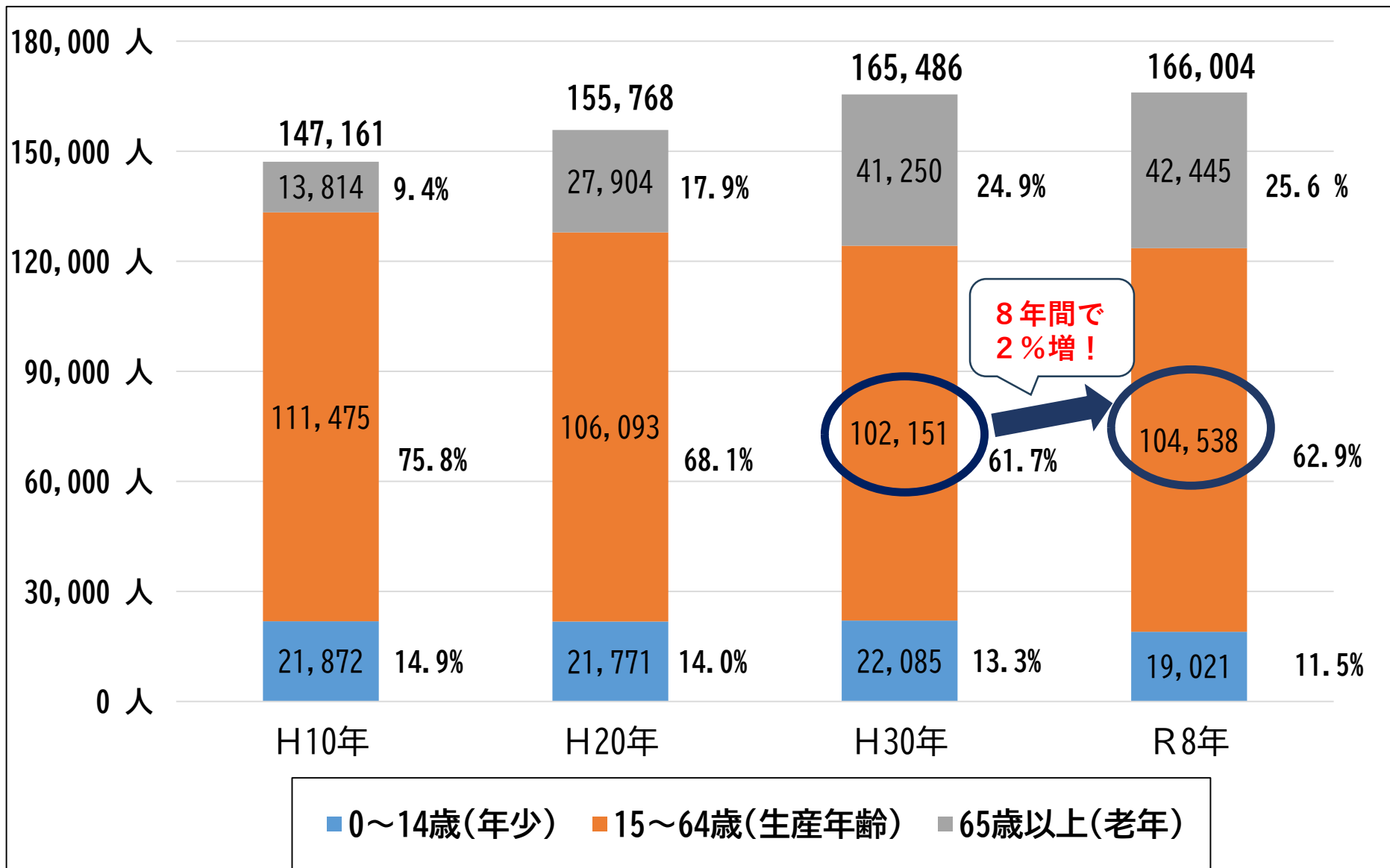
	男	女	計
R4	82,398	83,343	165,741
世帯	77,426		
R5	82,396	83,215	165,611
世帯	78,419		
R6	82,642	83,396	166,038
世帯	79,578		
R7	82,860	83,532	166,392
世帯	80,829		
R8	82,597	83,407	166,004
4.1 世帯	81,641		

埼玉県 40市中10位 (166,176人 (R7. 4.1県統計課 埼玉県推計人口より))
 全国 815市区中166位 (166,017人 (R2. 10.1現在 国勢調査ベース))

※ すべて4月1日現在

※ 市制施行時 (S45 (1970) .11.1) の人口と世帯数 : 75,427人 (R8年:2.2倍増)、23,060世帯 (R8年 : 3.5倍増)

人口と人口構成



※ H10・20・30：1月1日現在、R8：4月1日現在

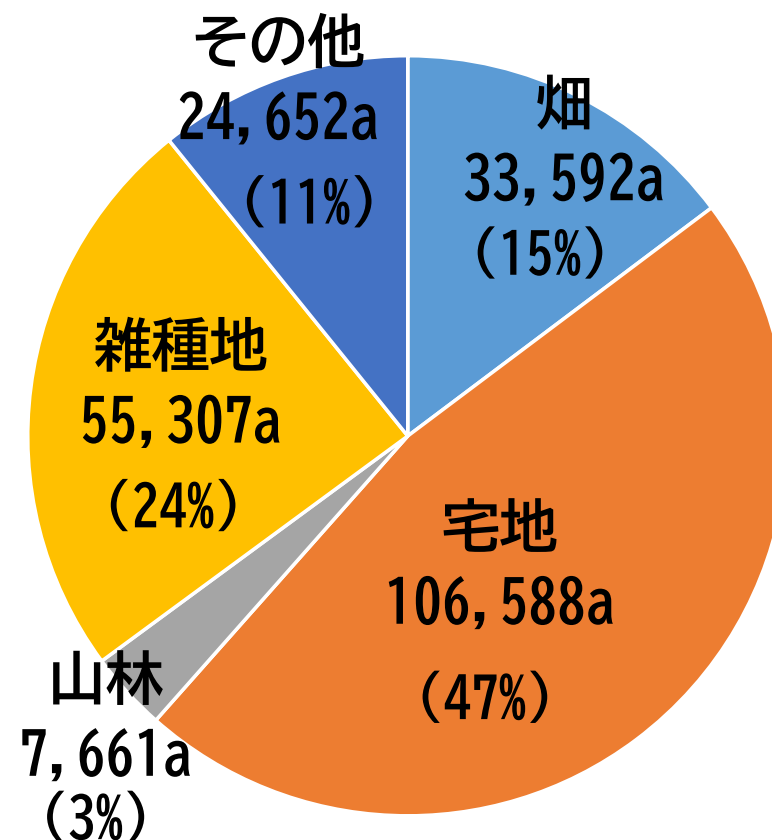
面積・地目別土地面積

◎市の面積：22.78 km²

◎地目別土地面積
(R7.1.1)

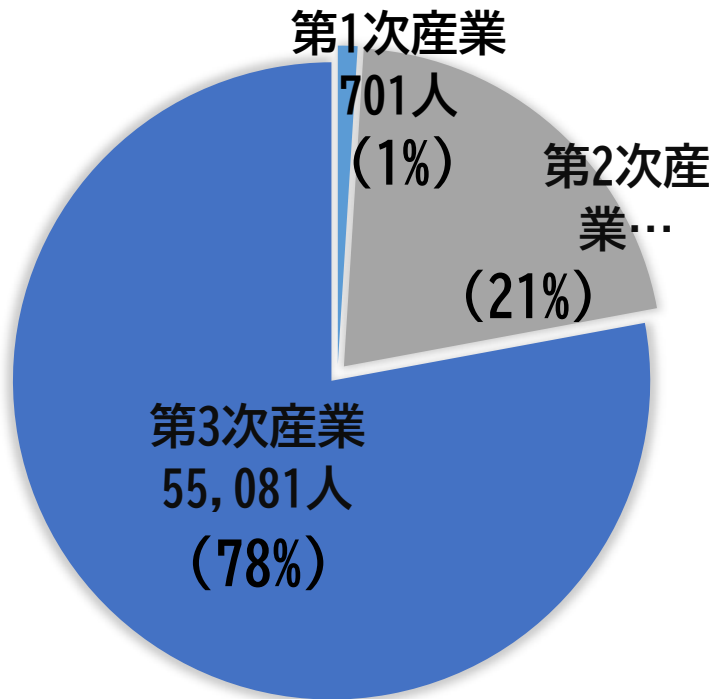
◎都市計画区域面積

市街化区域
13.82 km² (61%)
市街化調整区域
8.96 km² (39%)



市の現況（そのほかの主な統計）

◎ 産業別就業人口（令和2年国勢調査結果(R2.10.1)）



◎ 農家人口（2020農林業センサス結果(R2.2.1)）

農家数	農業就業人口	経営耕地面積
434戸	572人	330ha

◎ 事業所数（経済センサス活動調査結果(R3.6.1)）

事業所数	従業者数
4,474事業所	50,852人

◎ 鉄道旅客運輸状況（R6年度）

乗車客数（1日平均）		降車客数（1日平均）	
志木駅	新座駅	志木駅	新座駅
47,839人	20,090人	48,021人	-人

新座駅については降車客数は調査されていない。

◎ 医療施設数（R7.3月末）

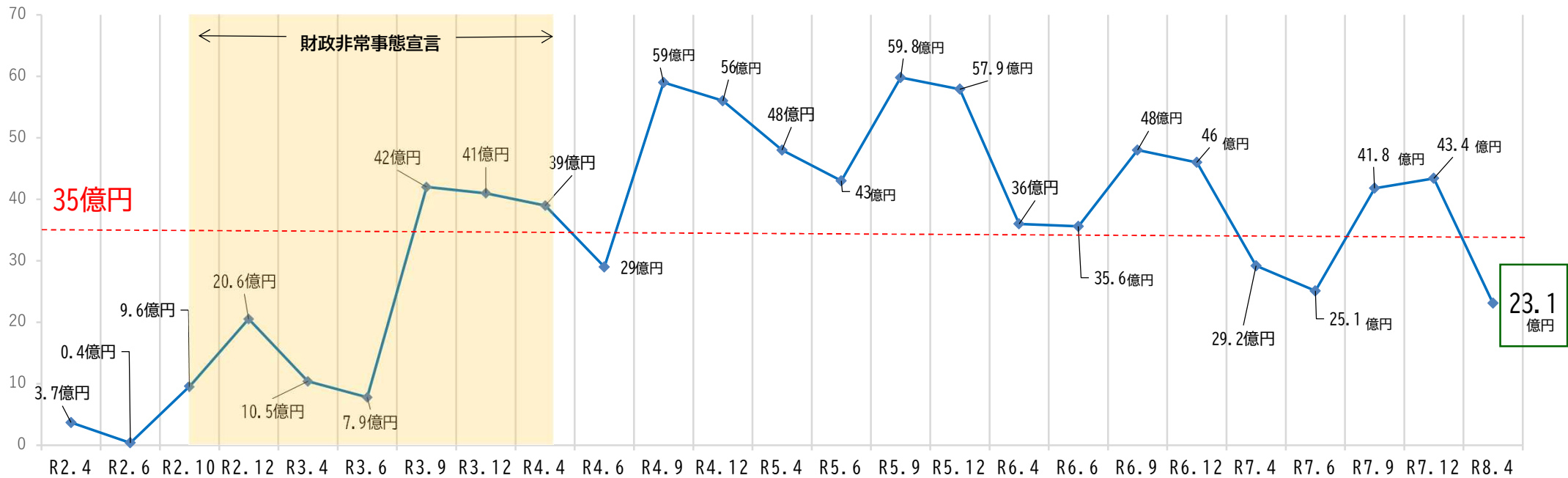
病院	診療所	歯科診療所	助産所
6	75	57	11

◎ 要介護（要支援）認定者数（R8.3月末）

要支援1、2	要介護1～5	合計
2,266人	6,572人	8,838人

新座市の財政状況

財政調整基金残高の推移



【財政健全化維持のための新たなガイドライン】

①	財政調整基金を通年で35億円確保 レッドゾーン20億円の設定
②	経常収支比率95%未満の維持
③	財政再建戦略会議で随時レビューを実施 (毎年度検証)

【R8当初の基金の内訳】

No.	基金名	現在高 (千円)
1	財政調整基金	2,313,362
2	学校施設整備基金	1,923,026
3	減債基金	825,140
4	都市高速鉄道12号線建設促進基金	91,259
5	その他基金 (墓園管理基金除く)	367,270

各会計当初予算額の推移

会計区分	令和8年度	令和7年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一 般 会 計	66,910,000 2,506,000 3.9%	64,404,000 5,147,000 8.7%	59,257,000 2,514,000 4.4%	56,743,000 3,158,000 5.9%	53,585,000 3,925,000 7.9%
特 別 会 計	31,360,508 777,789 2.5%	30,582,719 57,571 0.2%	30,525,148 673,374 2.3%	29,851,774 245,466 0.8%	29,606,308 920,428 3.2%
国民健康保険事業	13,608,741 138,335 1.0%	13,470,406 △534,694 △3.8%	14,005,100 87,056 0.6%	13,918,044 △631,679 △4.3%	14,549,723 37,665 0.3%
介護保険事業	13,459,123 △94,810 △0.7%	13,553,933 941,483 7.5%	12,612,450 269,372 2.2%	12,343,078 826,112 7.2%	11,516,966 149,160 1.3%
後期高齢者医療事業	2,979,647 352,542 13.4%	2,627,105 3,695 0.1%	2,623,410 238,438 10.0%	2,384,972 47,778 2.0%	2,337,194 324,685 16.1%
新座駅北口土地 区画整理事業	1,312,997 381,722 41.0%	931,275 △352,913 △27.5%	1,284,188 78,508 6.5%	1,205,680 228,635 23.4%	977,045 510,464 109.4%
大和田二・三丁目地区土 地区画整理事業	- - -	- - -	- - -	- △225,380 皆減	225,380 △101,546 △31.1%
一般・特別会計 合 計	98,270,508 3,283,789 3.5%	94,986,719 5,204,571 5.8%	89,782,148 3,187,374 3.7%	86,594,774 3,403,466 4.1%	83,191,308 4,845,428 6.2%
水 道 事 業 (企 業 会 計)	5,071,893 1,247,800 32.6%	3,824,093 △249,951 △6.1%	4,074,044 △402,997 △9.0%	4,477,041 274,050 6.5%	4,202,991 42,622 1.0%
公 共 下 水 道 事 業 (企 業 会 計)	7,756,727 2,149,338 38.3%	5,607,389 204,066 3.8%	5,403,323 △163,615 △2.9%	5,566,938 △377,812 △6.4%	5,944,750 459,027 8.4%
総 計	111,099,128 6,680,927 6.4%	104,418,201 5,158,686 5.2%	99,259,515 2,620,762 2.7%	96,638,753 3,299,704 3.5%	93,339,049 5,347,077 6.1%

物価高騰対策

物価高騰対策第14弾の実施

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた個人や事業者を支援するため、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、市独自の物価高騰対策を実施します。

8月
下旬予定

くらし応援
ぷらすクーポンの
配布

偶数月検針地区：8, 10月分
奇数月検針地区：9, 11月分

水道料金
基本料金の免除

6月～

宅配ボックス等
設置者への補助

7月予定

高校生・大学生世代
を対象に、1万円分の
デジタルギフト支給



7月～

防犯カメラ等
設置者への補助



公立中学校
給食食材費の支援

防犯灯管理費
支援金の支給

事業者への支援

(介護・障がい福祉サービス事業者、
家庭ごみ・集団資源回収事業者、
農業者肥料等購入支援、商店街活性化推進事業、
こども食堂等運営団体、配食サービス事業者)

令和8年度 新規・重点事業

GX・DXの推進

第5次新座市総合計画に位置付けた将来都市像の実現に向け、温室効果ガスの削減を目指す**GX（グリーン・トランスフォーメーション）**、デジタル技術を活用した利便性の高い行政サービスを実現する**DX（デジタル・トランスフォーメーション）**の二つの変革の意識・視点を常に持って各種事業を推進しています。



G X 推進に向けた主な事業 ①（個人・事業者向けの取組）

○ゼロカーボン推進に向けた補助制度【地域脱炭素移行・再エネ推進交付金の活用あり】

項目	予算額 (千円)	概要
太陽光発電設備等設置費補助金 ※購入前に要申請	79,650	○太陽光発電設備 9万円/kW ○蓄電池 設置費に応じて上限9万円/kWh 個人：上限45万円（※…90万円） 事業者：上限180万円（※…432万円） ※…県認定事業者による設置等の場合
高効率空調機器設置費補助金	4,290	設置費の5分の3（一定の条件あり） 個人：上限6万円 事業者：上限22万5千円
LED照明灯設置費補助金 （個人向け）	4,800	○登録業者で購入：設置費の2分の1（上限3万円） ○他市内店舗で購入：設置費の10分の3（上限2万円）
高効率照明機器設置費補助金 （事業者向け）	6,000	設置費の2分の1 （上限100万円）

※補助内容の詳細、申請などは環境課へ（各補助金とも予算上限に達し次第、終了）



G X 推進に向けた主な事業 ②（行政側の取組）

○公共施設への太陽光発電設備等の導入

項目	予算額 (千円)
太陽光発電設備等借上	
野寺小学校	123
第五中学校	178

○公共施設への高効率照明機器等の導入

項目	予算額 (千円)
照明機器交換工事（西分・栄集会所）	2,565
照明機器交換工事 （新開・東北放課後児童保育室）	2,650
照明機器借上（西堀・北野保育園）	84
照明機器借上（市民会館、中央図書館）	1,011
照明機器購入（中央図書館）	724

○市公用車の電気自動車等の導入

項目	予算額 (千円)
ハイブリッド車購入（2台）	5,047
電気自動車購入（1台）	2,876



DX推進に向けた主な事業 ①

○暮らしのDX（市民の利便性向上に向けた主な取組）

項目	予算額 (千円)	概要
行政手続オンライン化環境整備	19,040	電子申請届出サービス、粗大ごみ収集等受付システム 等
電子版母子健康手帳の導入 <新規>	440	電子版母子健康手帳アプリの導入
要介護認定照会システムの導入 <新規>	1,408	介護認定の申請状況を把握できるシステムの導入
大和田水辺の丘公園混雑状況可視化システムの導入 <新規>	407	じゃぶじゃぶ池の混雑状況の可視化
議会中継システムへの字幕配信機能追加 <新規>	4,125	議会中継時の字幕配信
遠隔手話通訳事業の実施 <新規>	726	専任手話通訳者不在時等に窓口に設置したタブレット型端末を利用し遠隔で通訳を行う

○行政のDX（業務効率化に向けた主な取組）

項目	予算額 (千円)	概要
自治体基幹システムの標準化・共通化	93,286	戸籍・除籍、選挙人名簿システム 等
WEB会議システムの活用	3,581	オンライン会議の開催
預貯金等照会事務の効率化 <新規>	1,386	生活保護法第29条に基づき行う金融機関に対する預貯金等照会について、LGWAN回線を使用して安全に電子的な照会を行うサービス。

DX推進に向けた主な事業 ②

○ 教育デジタル・トランスフォーメーション（DX）の推進

項目 (概要)	予算額 (千円)
教育ネットワーク賃貸借 (双方向の保護者連絡システム、 自動採点システム (中学校) 等)	373, 593
1人1台端末の更改 (小学校へiPad端末を導入 クロムブックの適切な廃棄)	831, 334
電子黒板の活用 (小学校1～3年生クラス、 特別支援学級への導入)	93, 578
給食管理システムの更改 (栄養士間の情報共有、栄養管理 やアレルギー対応への最適化)	14, 505



▲電子黒板を活用した授業

(仮称) 三軒屋公園等複合施設の整備

三軒屋公園及び東北コミュニティセンターの敷地を活用し、DBO方式による新たな複合施設の整備に向けて事業を進めています。

整備に当たっては、基本計画に基づき令和7年度に事業者の選定を行いました。

令和8年度は、市民意見交換会（ワークショップ）を行い、市民の皆さんの意見を伺いながら基本設計・実施設計を進めていきます。（令和12年3月オープン予定）



地下1階、地上2階建ての複合施設。
図書室や出張所のほか、
カフェやギャラリー、屋上公園など、
誰もが気軽に立ち寄り、
交流できる居場所づくりを目指します

<令和8年度予算額>
106,808千円
(基本設計委託料、
実施設計委託料等)

▲ 外観イメージ

公共施設の改修・改築等の実施

本市の公共施設は、整備後40年以上経過したものが多く、計画的な改修・改築の推進が課題となっています。このような中、新座市公共施設等総合管理計画及び各個別施設計画に基づき、対策を必要としている施設について改修・改築等を実施するとともに、対策に向けた設計を進めるなど、公共施設の計画的なマネジメントを推進していきます。

<令和8年度の事業概要>

◎ 市営墓園公衆トイレ改修工事	45,144千円
◎ 福祉の里トイレ改良改修工事	1,947千円
◎ 新座保育園冷暖房設備借上	4,080千円
◎ 消火栓修繕	32,196千円
◎ 中央公民館ディーゼル発電機交換工事	9,295千円
◎ 栗原公民館冷暖房設備借上	2,860千円
◎ 西堀・新堀コミュニティセンター 長寿命化改修工事基本設計	13,475千円
◎ 公共施設整備基金の積立て	200,000千円



▲ 西堀・新堀コミュニティセンター

道路維持補修工事、道路改良工事等の実施

道路としての機能を維持し、事故の誘発を未然に防ぐため、道路の維持補修を行うとともに、一般市道の拡幅改良整備を実施し、住環境の向上を図ります。

<令和8年度の事業概要>

- ◎ **道路維持補修事業** 予算額：647,078千円
市道第5号線（水道道路）、市道第7号線（産業道路）
市道第9号線（市場坂通り）、市道第118号線（前原橋通り）
池田上橋長寿命化修繕工事、
宮上橋・前原橋長寿命化修繕工事 など
- ◎ **道路改良事業** 予算額：65,860千円
市道8号線（陣屋通り）歩道整備工事
志木駅南口大屋根鳩対策工事、諸工事
- ◎ **道路拡幅用地取得** 予算額：3,840千円
市道第5号線（水道道路）



▲ 宮上橋

溢水対策の実施

近年、異常気象による記録的短時間大雨情報や大雨警報が頻繁に発令され、市内においても道路冠水や建物への浸水被害が発生している状況を鑑み、様々な方策によって雨水対策事業を推進しています。

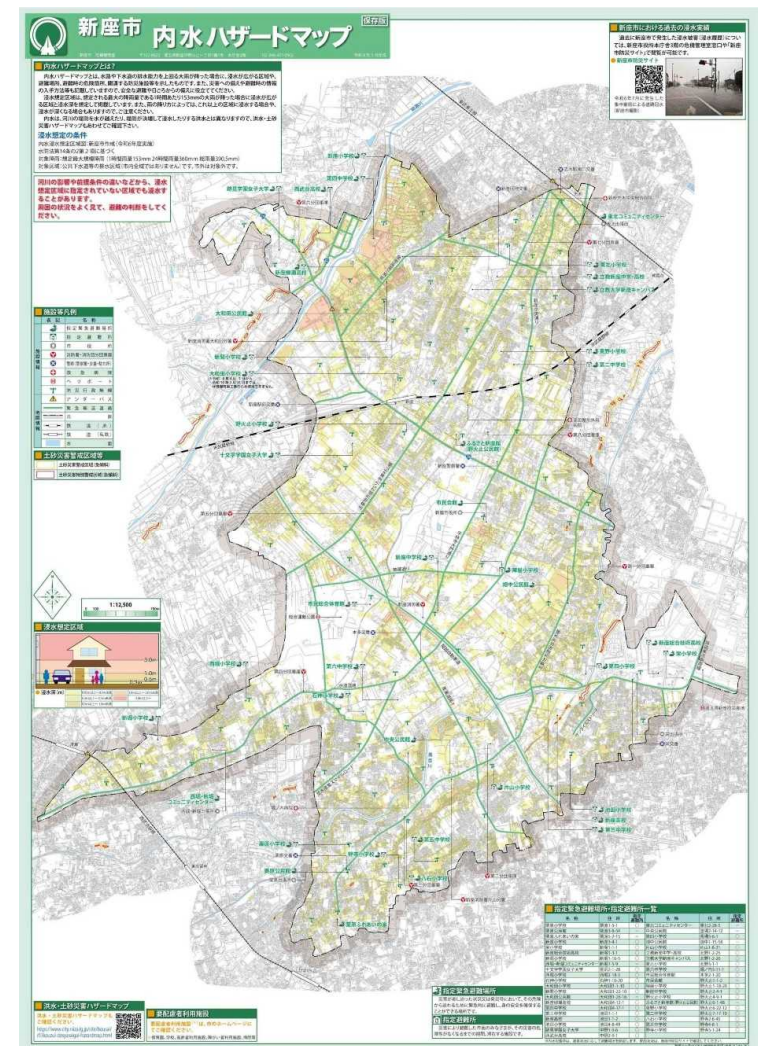
<令和8年度の事業概要>

- ◎ 止水板設置費用補助（設置費用の1/2補助（上限40万円/件））
- ◎ 冠水想定箇所の監視
- ◎ 内水ハザードマップの配布
- ◎ 雨水対策事業（貯留施設設置工事等）



▲ 止水板（一例）

内水
ハザードマップ ▶



都市計画道路東久留米志木線の整備

新座都市計画道路3・4・8号東久留米志木線は、志木駅南口から都県境までの総延長6,600m、幅員16m～20mの本市の重要な広域幹線道路です。産業道路から水道道路までの本多工区が未整備となっていることから、周辺道路の渋滞解消を含めて早期の整備が望まれており、当該工区の整備により、安全で円滑な道路交通を確保するとともに、防災機能の向上を図ることを目的に行うものです。



<令和8年度の事業概要>
不動産鑑定、物件調査委託
予算額：24,300千円



新座駅北口土地区画整理事業の推進

市域の中核拠点となる新たな市街地形成を図るため、新座駅南口地区及び新座駅南口第2地区に連続する31.6haの区域について、JR新座駅北口駅前広場を含む都市計画道路3・4・17新座駅北口通線、3・4・16大和田通線及び3・4・3東村山足立線を整備するとともに、無秩序な市街化を抑制し、災害に強い安全で快適なまちづくりを行い、利便性と好環境が両立する良好な市街地の形成を図ります。

【事業概要】

施行期間：

平成20年度から令和9年度まで
※令和21年度までに延伸予定

施行面積：31.6ha

【事業進捗率（令和7年度末）】

事業費（R7補正予算）：約84.2%

完了事業費：106億3,294万8,210円

総事業費：126億2,200万円

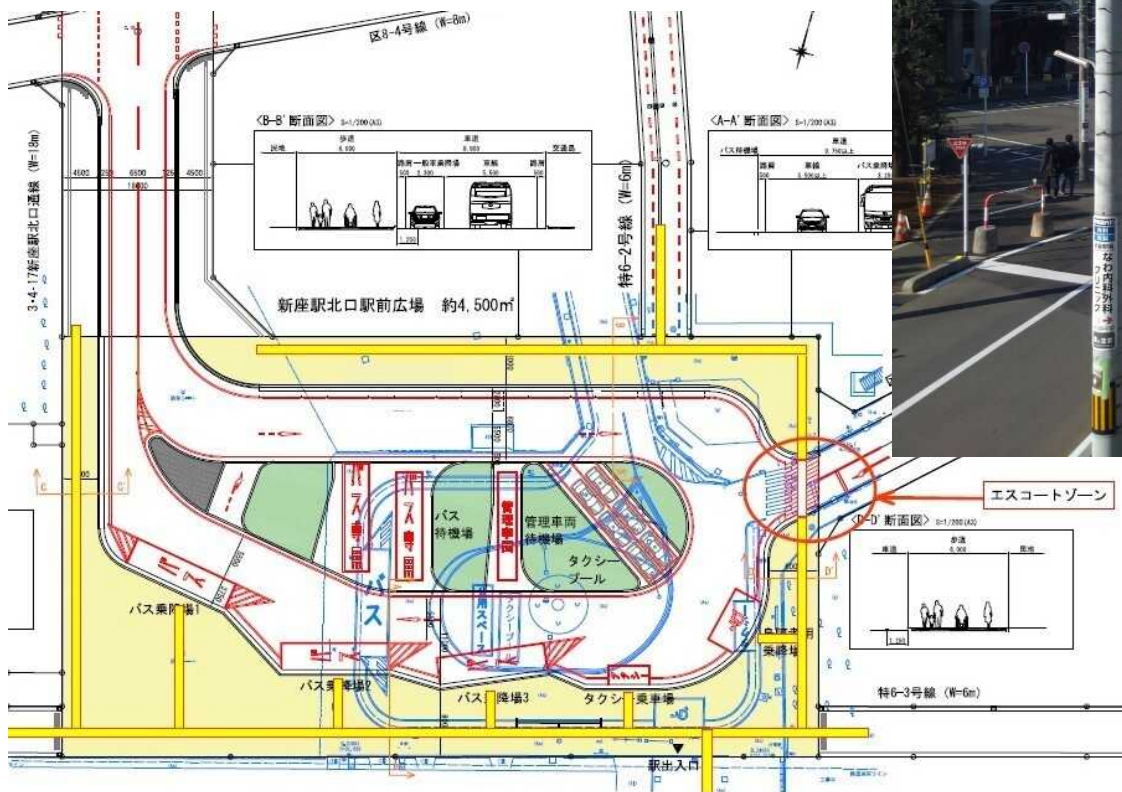
（延伸予定に伴い

約286億6,585万円に増額予定）



新座駅北口駅前広場について

現在、新座駅北口駅前広場の整備に向けて事業を進めています。



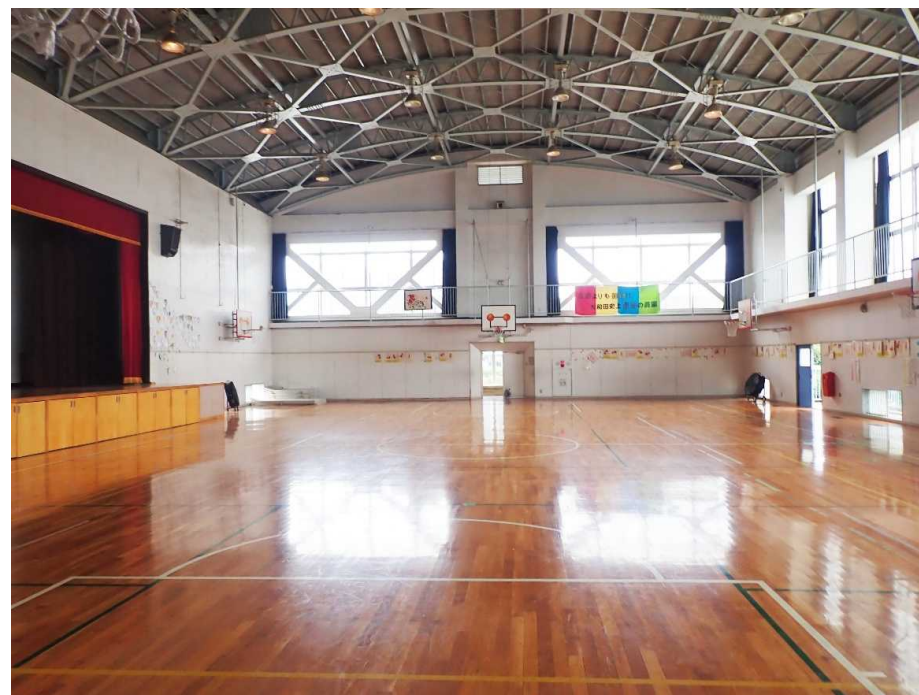
【事業予定】
令和8年度：実施設計
令和9年度～11年度：施工

学校施設の長寿命化改修・改築等の実施

新座市公共施設等総合管理計画及び新座市学校施設長寿命化計画に基づき、対策を必要としている施設について改修・改築等を実施するとともに、対策に向けた設計を進めるなど、学校施設の計画的なマネジメントを推進します。

<令和8年度の主な事業概要>

- ◎ 第四小学校、池田小学校校舎長寿命化改修工事
- ◎ 東北小学校校舎長寿命化改修工事
- ◎ 大和田小学校屋内運動場改築工事
- ◎ 長寿命化改修工事基本設計業務委託
(野火止小学校校舎、第五中学校屋内運動場、
第四小学校給食室)
- ◎ 増築及び長寿命化改修工事基本設計業務委託
(東野小学校給食室、第三中学校給食室)



▲ 大和田小学校屋内運動場

重層的支援体制整備事業

社会環境の変化に伴い、複雑化・複合化した生活課題を抱える世帯が増加していることを受け、各福祉分野の既存の相談支援事業や地域づくり事業などをいかした包括的な支援体制の整備を行います。

包括的相談支援事業

各福祉分野の相談支援を行うとともに、複雑化・複合化した相談を受け止め、連携した支援を行う。

- ・ 高齢者相談センター
(地域包括支援センター)
- ・ 障がい者相談支援事業
- ・ 利用者支援事業
- ・ 生活困窮者自立相談支援事業



多機関協働事業等

複雑化・複合化した課題を抱えている人に対する支援機関の役割分担や支援の方向性を定め、包括的な支援体制を整備。

地域づくり事業

通いの場や交流の場を提供するとともに、様々な地域活動が生まれやすい環境整備を行う。

- ・ 地域介護予防活動支援事業
- ・ 生活支援体制整備事業
- ・ 地域活動支援センター事業
- ・ 地域子育て支援拠点事業
- ・ 生活困窮者支援等のための地域づくり事業

公共施設再配置計画の策定

市の厳しい財政状況の中で、多額の財源を要する公共施設の更新、統廃合、長寿命化は、第5次新座市総合計画前期基本計画期間内における最も大きな課題の一つとして位置付けています。

また、人口減少社会を迎え、利用需要の変化が見込まれる中、公共施設等の在り方について総合的に検討することが求められているため、令和6年度から3か年をかけて、公共施設再配置計画を策定するものです。



<令和8年度の事業概要>

◎ 市民説明会の実施（4月に複数回実施）

そのほかの主な取組

子育て支援の取組

子育て世代の方が安心して子どもを産み、育てることができるよう、様々な子育て支援の施策に取り組んでいます。

0歳から18歳年度末
(高校生世代)までの
こども医療費を支給



小・中学校の長寿命化工事、電子黒板設置や1人1台端末の支給による教育環境の整備

「こども家庭センター」を設置し、妊産婦や子育て世帯、子どもたちに対し、切れ目のない伴走型支援を展開

NEW!

高校生・大学生世代を対象に、1万円分のデジタルギフトを支給

NEW!

「こども計画」の策定
(子どもに関わる福祉や教育、子どもの権利に関する施策を体系的に整理)

NEW!

小学校の学校給食費の無償化
(中学校は食材費改定分を引続き支援)

こどもまんなか社会を目指して

子どもたちが健やかで幸せに成長できる社会を実現する「こどもまんなか宣言」の趣旨に賛同し、自らもアクションに取り組んでいる個人、企業・団体、自治体を「こどもまんなか応援サポーター」と呼んでいます。

サポーターとしてこどもまんなかアクションを行っている企業・団体等には、店舗・事務所の出入口などにステッカーを掲示するとともに、市ホームページで紹介し、取組をPRしています。

ステッカーは市役所で配布しています！



自転車乗車用ヘルメット購入費補助

自転車の交通事故による被害を低減するため、令和7年度に引き続き、自転車用ヘルメット購入費用の一部について、補助を行います。

◎対象者

新座市に住民登録がある方（利用者1人につき1回限り）
※令和7年度に利用者として購入費補助を受けていない方

◎対象となるヘルメット

以下の全てを満たすヘルメット

- 1 令和8年4月1日以降に購入したもの
- 2 自転車乗車時に着用し、頭部を保護することを目的で製造された新品のもの
- 3 安全基準適合を示すSGマークが表示されたもの
又はこれに相当する安全基準を満たしているもの



6月1日
から受付

◎補助額

購入価格（消費税及び地方消費税を含む）の2分の1（100円未満切捨て）で、
上限2,000円（送料やポイント使用分などは対象外）

◎申込み

市役所交通政策課窓口での申請又はオンラインでの電子申請
（予算額に達した場合終了する場合があります）

市役所窓口受付時間の変更

業務改善等を検討する時間を確保し行政サービスの質の向上を図るとともに、職員の適正な労務管理を図ることを目的に、窓口受付時間を変更します。

<変更内容>

【現在の受付時間】

午前8時30分から午後5時15分まで

【変更後の受付時間】（電話・窓口ともに）

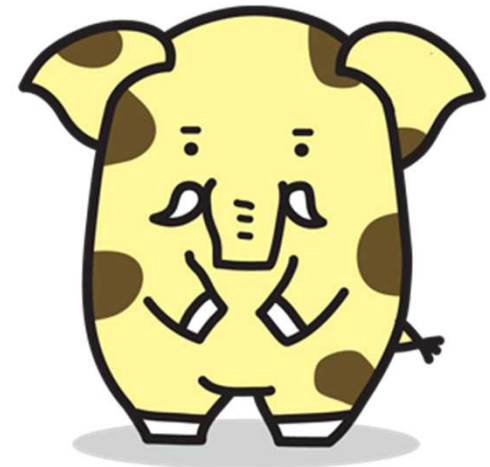
午前9時から午後4時30分まで

7月1日
から

【対象施設】

- ・ 本庁舎
- ・ 第二庁舎（水道お客様センターを除く。）
- ・ 各出張所
- ・ 保健センター
- ・ 歴史民俗資料館（窓口業務）

※ 公民館、スポーツ施設等は対象外



おくやみコーナー窓口の設置

ご遺族の負担軽減を図るため、死亡に伴う手続きに関するワンストップの専用窓口を設置します。



10月
開始予定



家族等の死亡に伴い、市役所へ来庁して行う手続きは、死亡届のほか、健康保険、年金、公共料金など多岐にわたります。

死亡に伴う必要な手続きを漏らさず案内し、ワンストップで行えるようになります。

ねんりんピック彩の国さいたま2026の開催

今秋開催の「第38回全国健康福祉祭埼玉大会」（愛称：ねんりんピック彩の国さいたま2026）において、本市がマレットゴルフ大会の会場となることから、その運営等を行う実行委員会を立ち上げ、準備を進めています。

<開催日程（全体）>

令和8年11月7日（土）～11月10日（火）

<新座市開催内容>

種目：マレットゴルフ

開催日：令和8年11月8日（日）

会場：総合運動公園マレットゴルフ場

※ 開催に当たり、東コース付近に
屋外トイレを整備しています。



地域クラブ活動の推進

中学生がスポーツや文化に親しむ機会は、これまで、学校の部活動が中心となってきましたが、少子化や学校の教職員の働き方改革が喫緊の課題とされる時代において、これまでと同様に学校単位で部活動を継続することが困難な状況になりつつあります。

市では、中学生の興味や関心を大事にした活動の場を今後も保障するため、地域の力を結集して「地域クラブ活動」を立ち上げ、中学生を応援していきます。

<令和8年度の事業概要>

市立中学校の休日の部活動を地域クラブ活動へ移行し、実施します。
(平日はこれまで通り学校での実施)

◎地域クラブ活動の内容

- ・男子、女子バスケットボール
- ・剣道
- ・バドミントン
- ・演劇
- ・女子サッカー

※その他、公民館等で活動する地域協力団体



地域の現況

公共施設のリニューアルオープン



▲ 栄公民館 ▶
(令和8年4月)



▲ 福祉の里老人福祉センター
(令和7年9月)

近隣の小・中学校長寿命化工事について ①

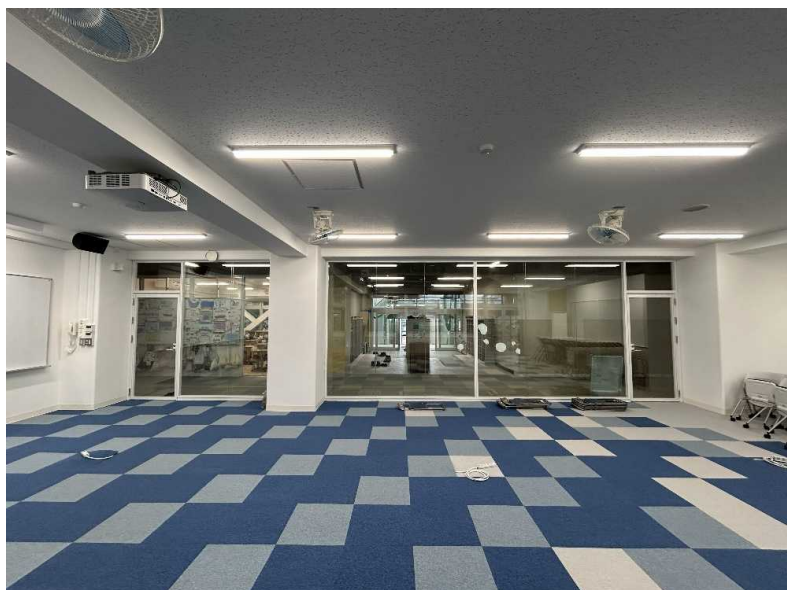


◎第四小学校校舎長寿命化改修工事（3期）

工事期間：令和7年3月27日～令和9年3月31日

請負金額：1,931,600千円

工事概要：既存校舎の改修、バリアフリー化（エレベーター設置）、省エネ化（LED化・断熱化）、太陽光発電設備の設置、職員室の増築など



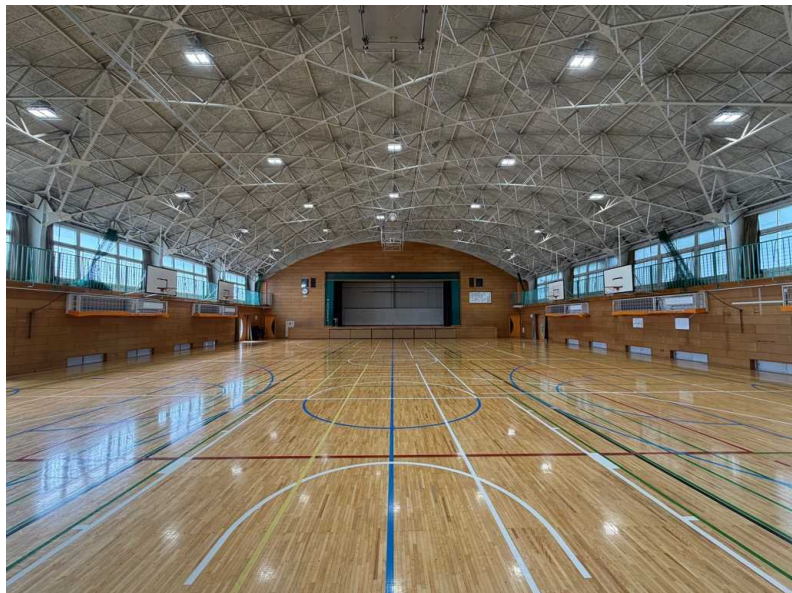
◎池田小学校校舎長寿命化改修工事（3期）

工事期間：令和7年3月27日～令和9年3月31日

請負金額：1,903,000千円

工事概要：既存校舎の改修、バリアフリー化（エレベーター設置）、省エネ化（LED化・断熱化）、太陽光発電設備の設置

近隣の小・中学校長寿命化工事について ②



◎第五中学校屋内運動場長寿命化改修工事 基本設計業務委託

委託期間：令和8年5月22日～令和9年3月31日

予算額：9,546千円

委託概要：屋内運動場の延命化、断熱化及びバリアフリー化等の必要な改修を行うための基本設計



◎第三中学校給食室増築及び長寿命化改修工事 基本設計業務委託

委託期間：令和8年5月8日～令和9年3月31日

予算額：4,895千円

委託概要：施設の狭あい化の改善と改修を行うための基本設計

栄庭球場のオムニコート化

市内の庭球場はクレイコート（土質の素材の上に砂が敷かれているテニスコート）となっており、雨が降ってしまうとプレーの再開に時間を要してしまうという課題がありました。

そのため、市民からも要望がある庭球場のオムニコート（※）化に向け、令和8年度に栄庭球場の改修工事設計を行います。

※オムニコート：

人工芝に細かい砂を敷いたテニスコート。水はけが良いため、雨の日にも強い特徴があります。

<令和8年度予算額>

栄庭球場オムニコート化改修工事
実施設計業務委託

11,077千円



中沢川改修工事

河川の適正管理と周辺環境の保全のため、市内を流れる中沢川の改修を行います。

<令和8年度予算額>

104,274千円

片山地区（設計）延長210m

池田地区（工事）延長60m



都市計画道路3・3・1 保谷朝霞線

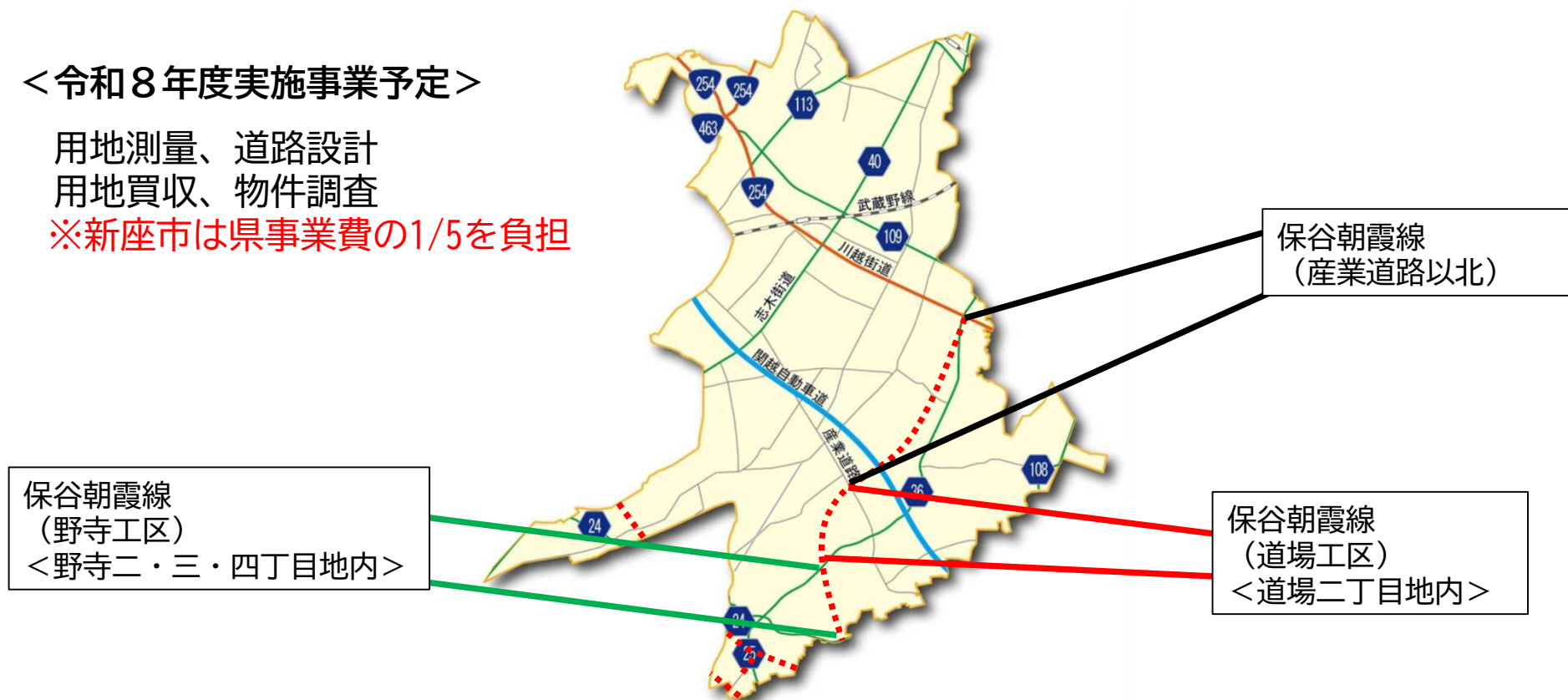
この道路は、新座市の都県境で東京都が整備を進めた都県境で東京都が整備を進めた都市計画道路調布保谷線と接続し、埼玉から神奈川県川崎までを結ぶ広域的なネットワーク道路です。

また、県南西部の南北方向を結ぶ重要な幹線道路であり、交通渋滞解消、地域の活性化など、まちづくりに大きく寄与するとともに、首都圏の連携強化や防災機能向上を担う広域幹線道路となっています。

<令和8年度実施事業予定>

用地測量、道路設計
用地買収、物件調査

※新座市は県事業費の1/5を負担



地下鉄12号線延伸に向けた取組

交通不便地域の解消や市中央部の良好なまちづくりに欠かせないものとして、都市高速鉄道12号線（地下鉄12号線）の早期延伸実現に向け、市民や近隣自治体等と連携し、取組を推進しています。



新たなまちづくり構想の作成

現在、市では、新たなまちづくり構想の作成に向けた取組を進めています。

令和6年度は、若手職員によるワークショップを9回開催し、新たな構想の大枠やコンセプトのアイディアを出し合い、2つのイメージ図の作成を行うとともに、市内の会議体である新座市地下鉄12号線延伸促進本部において発表しました。

<p>1 地下鉄への貨物乗入れ (物流・ビジネスエリア)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 終電後や始発前を利用し、貨物列車を走行 ○ GXや労働力不足への対応 	<p>2 新座市民の健康増進の拠点 (病院施設・住居エリア)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 高齢者・子育て世代の拠り所 ○ 住居エリアと隣接・コンパクトシティの形成 ○ 高齢者の移動負担の軽減 	<p>3 保育施設から大学までの一体的な教育エリア</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 保育園から大学まで切れ目のない教育 ○ 施設の高機能化 ○ コンパクトな教育施設の整備 	<h2 style="text-align: center;">A案</h2> <p style="text-align: center;">流動人口8万人のまちに ～新座中央3C計画～</p> <p>4 楽しめるオープンスペース (駅前・商業エリア)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ちょっとした散策に ○ 居るだけでやすらぐ空間 ○ 「にこいざ」を体感できるアンテナショップ・間伐材の木育施設の整備 <p>5 ハイウェイオアシス</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ スマートインターを活用した越道と地下鉄の結節点 ○ 老若男女問わず楽しめる商業施設や公園と繋がるエンターテインメントが沢山つまった施設 <p>6 ハイウェイオアシス地下に雨水貯留施設の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 傾斜地を活かし、雨水が流れ込む設計とし、内水氾濫の抑制 	<p>7 小中一貫校の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 構想地域内の小中学校の統合 ○ 屋内市営プールの設置 ○ 施設の高機能化を図る 	<p>8 新座市にしかないオンリーワンの住居エリア</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 野火止水用水を利活用 ○ ヒートアップを設置し、自然と調和を図った住宅街 ○ 水循環システムを整備 	<p>9 自然と一体的な医療エリア</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 緑を多く取り入れ、隣接地とのシームレスな環境の整備 ○ ホテルと提携し、ホテルステイ治療を可能とする 	<h2 style="text-align: center;">B案</h2> <p style="text-align: center;">来て楽しい 住んで嬉しい NEW新座</p> <p>10 中高層複合型商業施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 図書館やホテルウエディング会場など幅広く利用可 ○ 屋上にBBQ広場を整備 様々なイベントが楽しめる <p>11 新座の新たなランドマーク</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ スポーツ・音楽・催事などが楽しめる収容人数5000人程度のアリーナ施設 <p>12 幅広い世代に癒しを公園エリア</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 春夏秋冬遊べる遊具が沢山 ○ 傾斜地を活かし見晴らしのよい癒しの空間の整備
<p>3C Connect(つながる) Compact(集約) Community(地域社会)</p> <p>新座市地下鉄12号線延伸促進本部 流動人口8万人、人口10万人、人口15万人、人口20万人、人口25万人、人口30万人、人口35万人、人口40万人、人口45万人、人口50万人、人口55万人、人口60万人、人口65万人、人口70万人、人口75万人、人口80万人、人口85万人、人口90万人、人口95万人、人口100万人</p>				<p>新座市地下鉄12号線延伸促進本部 流動人口8万人、人口10万人、人口15万人、人口20万人、人口25万人、人口30万人、人口35万人、人口40万人、人口45万人、人口50万人、人口55万人、人口60万人、人口65万人、人口70万人、人口75万人、人口80万人、人口85万人、人口90万人、人口95万人、人口100万人</p>			

新駅周辺のまちづくりの方針・テーマの選定

早期延伸実現に向け、新駅となる（仮称）新座中央駅周辺のまちづくりの将来イメージを作成。事業性の確保につながるよう、3つのテーマを定めたまちづくり方針を策定しました。

テーマ1

たくさんの人が訪れる 魅力ある新座の実現

12号線の延伸により、多くの人が集い、何度でも訪れたいような魅力あるまちづくりを実現する。

既存の施設を最大限活用し、鉄道を利用して新座を訪れる人々を増やし、地域との連携を強化する。



【ポイント】

- 駅前に広がる魅力ある商業施設の整備
- アウトドアやスポーツが楽しめるエンターテインメントエリアの整備
- 既存の物流施設を活かし、就労者を含む、人が集まる仕組みづくり

テーマ2

広域的な交通網の構築

新駅を中心に関越自動車道のスマートインターや都市計画道路との連結を図り、広域的な交通網を構築する。

誰もが移動しやすい利便性の高い駅前広場を整備する。



【ポイント】

- 関越自動車道のスマートインターチェンジ
- 都市計画道路との連結
- パークアンドライド

テーマ3

豊かな自然を感じる憩いの場の創出

人がたくさん集まる賑わいの場とは別に、ほっと息をつけるような憩いの場を創出する。

新座を象徴する野火止用水や平林寺などの自然を活かし、新座らしさを感じられる憩いの場を整備する。



【ポイント】

- 駅前に広がるビオトープやテラスなどのオープンスペースや快適に歩行できる空間の整備
- 緑と融合した商業施設や医療施設
- 治水対策にも繋がる水上公園

スマート I C の設置に向けて

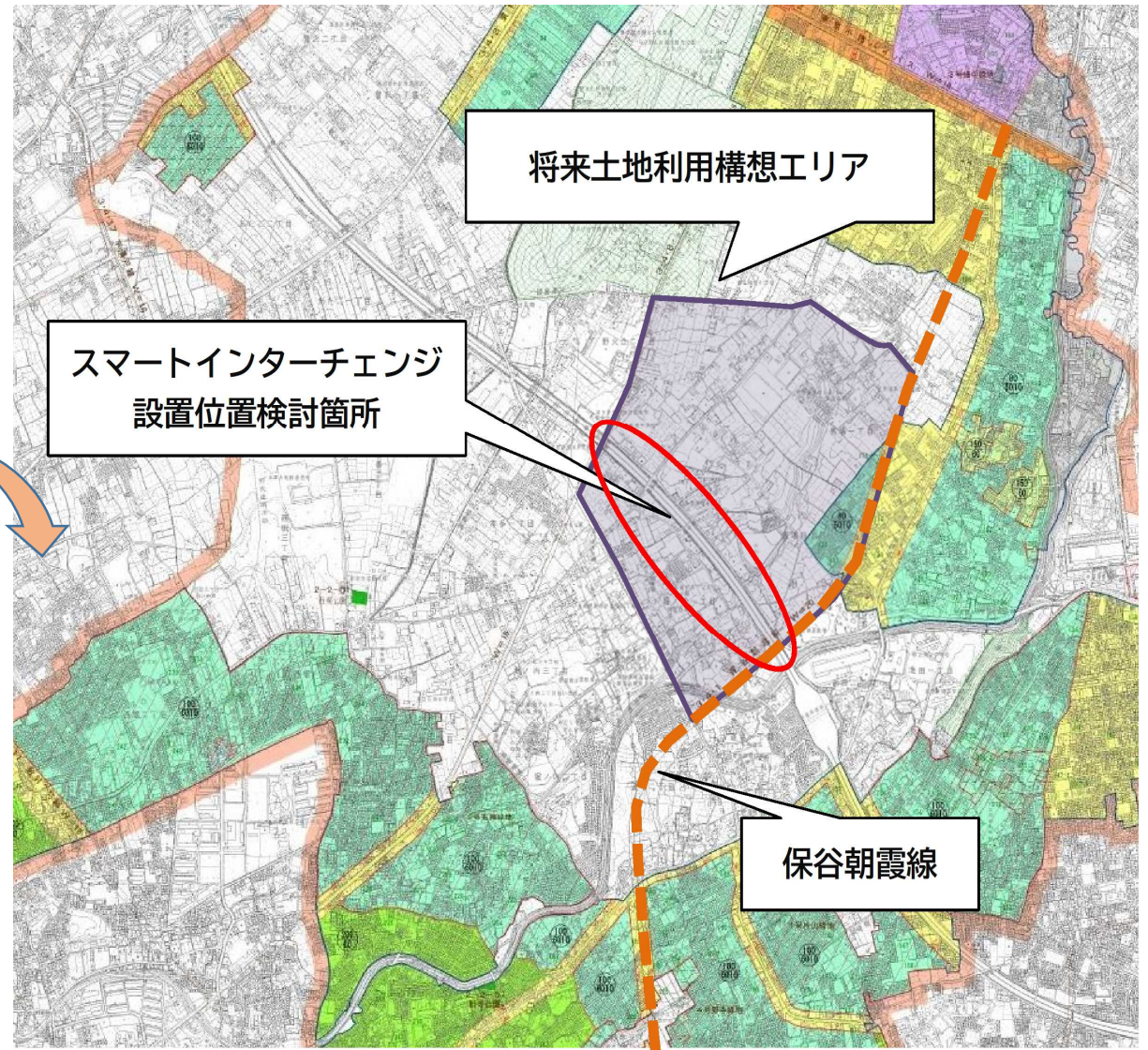
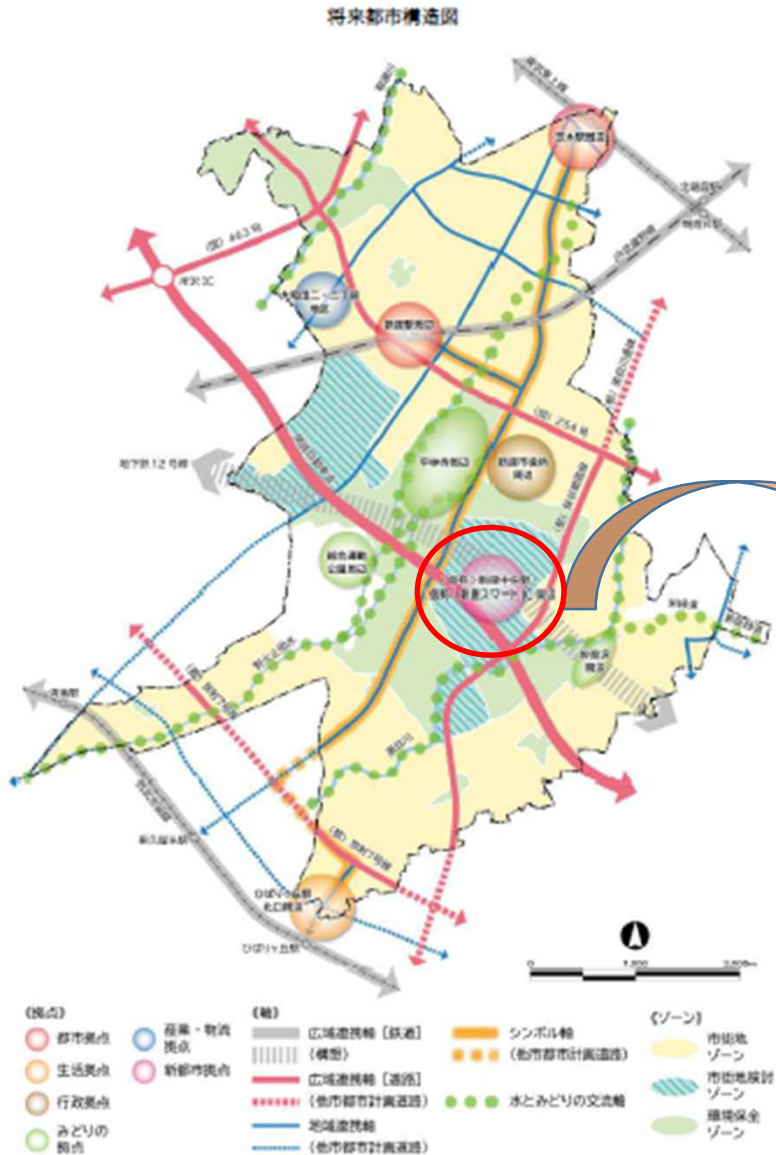
【これまでの検討経緯】

- スマート I C の設置に向けた勉強会を開催（平成 19～20 年度にかけて計 3 回）
- 「都市高速鉄道 12 号線の延伸実現に係る新駅周辺地区におけるまちづくり構想」の検討において、その有効要素の一つとしてスマート I C を位置付け
- 埼玉県が保谷朝霞線の整備方針を決定し、地元説明会が開催されたこと等、本市におけるスマート I C を取り巻く状況が変化していることを踏まえ、「新座スマートインターチェンジの設置に向けた調整会議」を設置（平成 26～27 年度にかけて会議を 2 回開催）

【今後の予定】

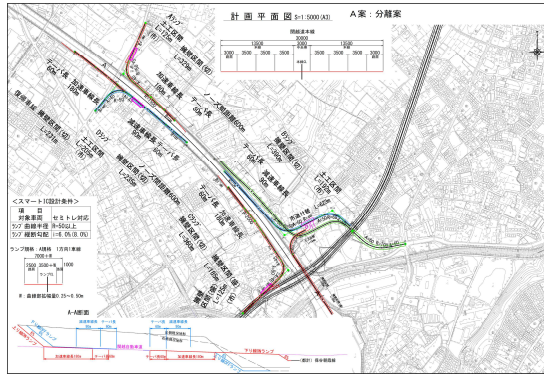
- 埼玉県において、保谷朝霞線の都市計画変更に向けた検討が進められていることを踏まえ、スマート I C の設置位置についても一体的に検討を進めていきます。
- 令和元年度から委託調査を開始し、令和 2 年 6 月末に調査が完了。その結果を踏まえ、引き続き調査・研究を進め、第 5 次総合計画及び都市計画マスタープランに反映し、推進しています。

スマートICの整備イメージ



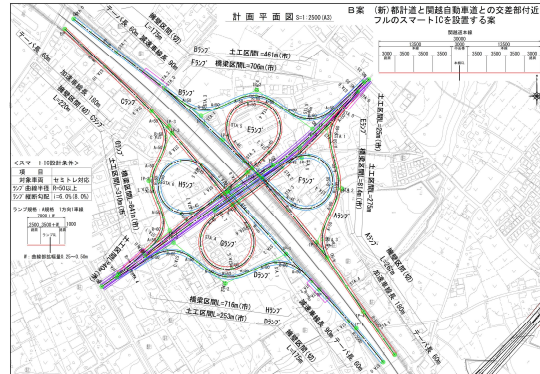
スマート I C の整備実現に向けた取組

→ 4つの案を作成、比較しながら検討協議中



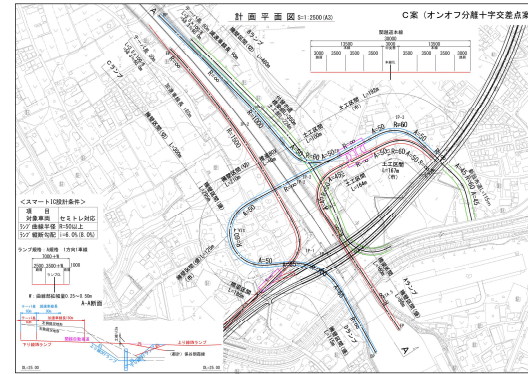
A案：分離案

概算工事費：54.61億円
(市負担32.3億円)



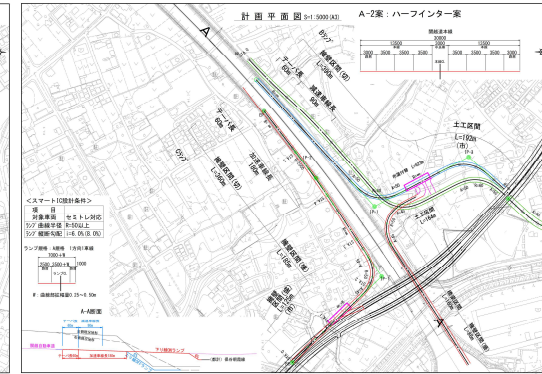
B案：(新)都計道と関越自動車道との交差点付近にフルのスマートICを設置する案

概算工事費：184.76億円
(市負担74.65億円)



C案：オンオフ分離十字交差点案

概算工事費：88.24億円
(市負担32.09億円)



A-2案：ハーフインター案

概算工事費：38.42億円
(市負担23.73億円)

受皿となる都計道保谷・朝霞線の整備の進捗にあわせて整備できるよう引き続き検討協議を進めます。

ご清聴ありがとうございました。

